

麻生区区民会議 第7回若い世代が住みやすいまちづくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成27年6月26日（金）午後3時00分～午後4時55分
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：〔専門部会委員〕石井委員、上野委員、金光委員、志村委員、白井委員、菅野委員、
山田委員
（欠席）梶委員、高橋委員、吉垣委員
〔事務局〕企画課 井上課長、白石担当係長、佐藤 〔コンサルタント〕中島
- 4 傍聴者 1名
- 5 議 事

（1）前回の振り返りについて

- ・第6回部会の審議内容・第4回全体会議について白井部会長より説明。

（2）調査審議課題の検討について

【空き家の利活用について】

まちづくり局住宅政策担当から、王禅寺西2丁目・東百合丘4丁目居住者に対する「現在のお住まいに関するアンケート調査」について説明。

《主な意見》

- ・麻生区の空き家率は何%か。→10.6%
 - ・今後、麻生区の空き家率の変動について、全区と比べて違いがあるのか。→今後の予測では、独居老人・夫婦だけの老人の持ち家率が麻生区が一番高く、将来的に麻生区の空き家は増える可能性がある。
- まちづくり局としても今回の調査で地元との繋がりができたので、個別に空き家の所有者に話をしていきたい。また、三井百合ヶ丘第二地区自治会中の下部組織のまちづくり委員会と話をしているが、住民からの情報提供がないと成功はしないので、情報を吸い上げる仕組みをつくりたい。
- ・横須賀市でシェアハウスをモデル地区で行っているの、その情報も参考にできないか。
 - ・支援策や制度、条例がある程度ないと、積極的には動けない。
 - ・三井は大手で、建物や道も良質なものが作られているが、昔に作られている高石等で調査をやってみると、また違った結果が出てくるのではないか。
 - ・地元の人と新しい人とが混在している地区だと、また違うのではないか。
 - ・相談窓口については、区ごとにあったほうがよいのではないか。
 - ・住宅をリフォームして安く売るとは、既に地元の不動産が行っている。
 - ・不動産団体の北部の方々と空き家について研究会を行っているの、その方と意見交換を行うのはどうか。
 - ・不動産団体に聞く内容としては、実際にどの程度把握しているのか、対策として、どのようなことを考えているのか、儲かるのか等聞いてみるのはどうか。
 - ・学生にアンケートを取るの、6大学連携を通じて、行ってみるのはどうか。
 - ・学生にアンケートを取るのであれば、6大学以外に、多摩区の3大学（専修大学、明治大学、日本女子大学）にもアンケートを取ったほうがよいのではないか。
 - ・学生にアンケートを取る前に、学生課にヒアリングを行い、必要があれば、学生にアンケート

を行う。

- ・学童保育みたいなものにして高齢者に面倒を見てもらうというのはどうか。
- ・母子家庭のシェアハウスというのもある。
- ・提言を踏まえて、情報提供とマッチングをどのように行っていくのか、その辺を議論する必要がある。

《決定事項》

- ・不動産団体で研究会を行っているので、次回部会に参加してもらい意見交換を行う。
- ・学生のニーズを把握するため、6大学（プラス多摩区の3大学）の学生課にヒアリングを行う。
- ・不動産団体に聞きたいことを3つ、学生課に聞きたいことを3つ、事務局に提出する。

【麻生区の魅力のブランド化とPR】

前回議事要旨にある春の芸術祭について、委員から補足説明。子ども向けの割引等は行われているが、それが伝わっていない、PRに課題がある。

コンサルタントから、子育てフェスタでのアンケートについて説明。

《主な意見》

- ・21ビルで行われているアルテリッカの美術展（プレ・イベント）は、建物に入ってもすぐには分からない、会場に入るまで分からない状況がある。
- ・いろいろなイベントをやっているが、認知されていない。
- ・麻生区に住んでいる人は芸術のまち・あさおということを知っているかもしれないが、住んでいない人、少なくとも神奈川に住んでいる人たちに麻生区が芸術のまちだということを知ってもらわないといけない。
- ・子育て世代の人たちと意見交換をしながらアンケートの項目を検討するのがよいのではないか。
- ・検討の項目に働きながら子育てしやすいのかを聞けないか。
- ・麻生区に住んでいる30代～40代の子育て世代にとって、どういうものが必要か。
- ・専業主婦と勤めの人で住んでいる魅力を明らかにしたい。
- ・学生に対してアンケートを取り、どのような魅力を感じるか聞くのはどうか。

《決定事項》

- ・次回部会に子育て世代を呼び、アンケート項目についての検討に参加してもらう。
- ・学生に対してどのような魅力を感じるか等、質問事項を事務局に提出する。

（３）次回までの検討事項

7月17日（金）までに次の質問事項を事務局宛てに提出する。

- ★ 不動産団体：質問事項を3つ（麻生区の現状をどう把握しているかなど）
- ★ 学生課：住まいに関する質問事項を3つ（学生のニーズを把握しているかなど）
- ★ 学生課：麻生区の魅力に関する質問事項を3つ（学生から見た麻生区の魅力など）

（４）次回での検討

- 不動産団体に出席してもらい、意見交換を行う。
- 子育て世代の人に出席してもらい、アンケートの項目について意見交換を行う。
- 子育てフェスタでのアンケート項目を検討し、当日の実施体制について検討を行う。